

## 橋の名称

金峰2000年橋

きんぼう2000ねんきょう

## 竣工年月

2000/1/31

## 所在地

鹿児島県日置郡金峰町大坂

## 用途

車道橋:ふるさと林道の改良のため



## 上部工

2ヒンジ上路式アーチ橋

## 下部工

動式+場所打杭

## 基礎工

## 橋長(mm)

42,000

## 最大スパン(mm)

36,900

## 有効幅員(mm)

10,100

## 舗装種類

アスファルト舗装

## 橋梁形式に特有な寸法

## その他

高欄:木製防護柵高欄(小松、軽部モデル)

## 支承形式

2ヒンジピン

## 設計荷重(主)

T荷重 L荷重(A荷重)

## 設計荷重(従)

雪:なし 添加物:85kgf/m<sup>2</sup>

## 設計示方書

道路橋示方書(1996年版)

## 参考図書

木質構造計算規準

## 木橋の選択 理由・期待された効果

地域の森林資源であるスギ、ヒノキ材を活用し、設計規格上強度的にも他の工法と変わらない集成材を利用した車道木橋をモデル的に導入。

## 周辺環境 自然

金峰山への登山道路でもある

## 社会

金峰神社、果樹園、森林リクリエーション施設が多数ある。

## 法規制

## 構造 デザインコンセプト

上路式アーチ橋特有のアーチ流線型を演出したことで、橋下方からの景観性が良い。

## 検討された形式

周辺の森林景観と調和し、地域の人々に親しまれるシンボリックな施設とした。

## 特徴・留意点

アーチのライズ比と支柱間隔の調和が図られている。アーチ部材と支柱の間にゴムが挿入されている。

## 耐久性向上策

床版が主構造部材を風雨から守る効果を期待している。木部材には防腐剤加圧注入処理を行っている。

## 架設 工法

固定支保工式架設、トラッククレーン架設併用

## 選択理由

指定工法

## 全体工期

1999年1月～2000年2月

## 架設後 利用状況

## 点検補修

2000年度塗装工事及びプレストレス再緊張

## 管理要員

金峰町役場

## 広報 パンフレット・報道

## 実験報告書、論文など

完成後に実況実験を行った。

**部材・部品の仕様**

金峰2000年橋

**木製部材・部品** 総使用材積(m<sup>3</sup>) 300(スギ225, ヒノキ70)

構造材・部材名	種類と等級	防腐処理	断面寸法(mm)	使用材積(m <sup>3</sup> )
アーチ材	集成材・スギ・E75 集成材・ヒノキ・E95	ナフテン酸亜鉛	360×1300	116(88+28)

床組・部材名	種類と等級	防腐処理	断面寸法(mm)	使用材積(m <sup>3</sup> )
--------	-------	------	----------	-----------------------

床板	集成材 スギ、ヒノキ、イタジイ	ナフテン酸亜鉛	厚さ(mm) 440	使用材積(m <sup>3</sup> ) 156 (109+42+5)
----	--------------------	---------	---------------	--

高欄部材	種類と等級 スギ、ヒノキ	防腐処理 ナフテン酸亜鉛		使用材積(m <sup>3</sup> ) 19(4+15)
------	-----------------	-----------------	--	-----------------------------------

**金物 部品** 使用鋼材重量(kg) 77,000

接合金物・部品名	金物・材質	防錆処理
鉄	SM400A	亜鉛メッキ

**場所 地図**

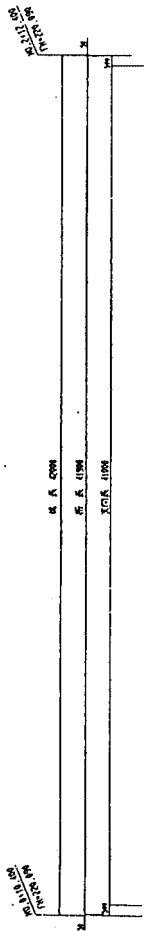
施主(発注者) 鹿児島県

設計者 (財)林業土木コンサルタンツ 熊本支所

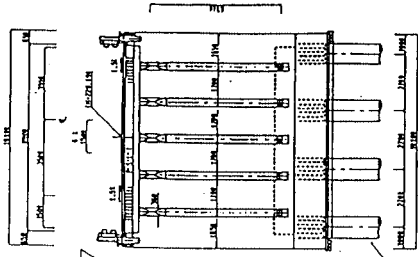
施工者 山佐木材(株)

総工費(万円)

侧面图

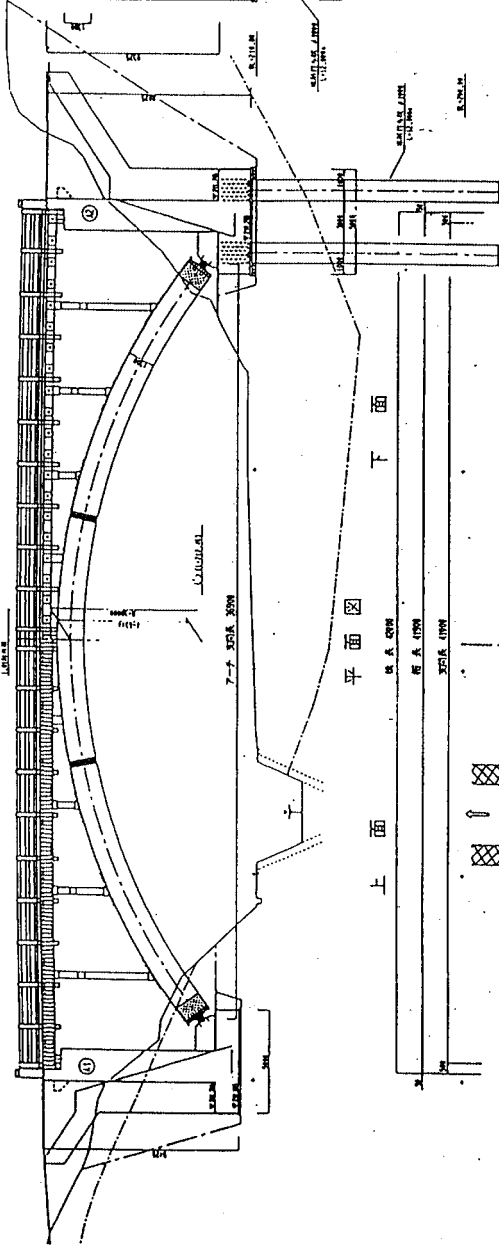


断面图

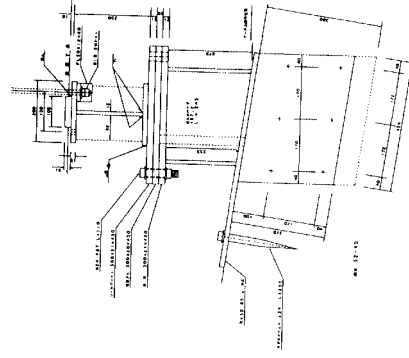


⑤

⑥



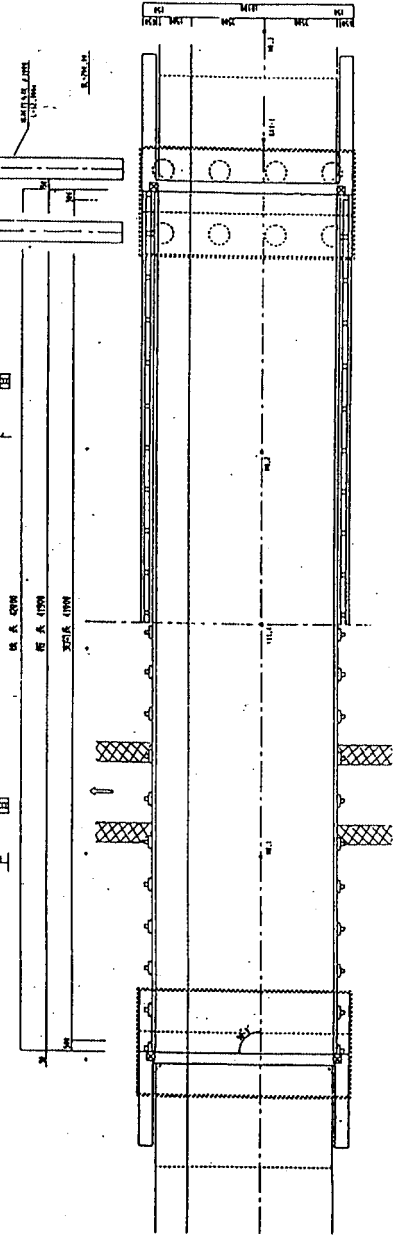
平面图



上面

下面

平面图



上面

下面

平面图